

IV-3 下倉山城跡遊歩道

登り口から城跡まで20～30分程度の比較的短い遊歩道である。登り口近くの17号線沿いに新潟県指定史跡下倉山城跡と記された記念碑が立っている。登り口近くの建物には下倉山城跡を紹介する看板(魚沼市教育委員会制作)が掛けられている。残念ながら、あまり目立たない。注意しないと見落としそう。初めて訪れる人には分かりづらい登り口への入り口だ。遊歩道幅は約60cm、所々に石の階段もあり、草刈りもされ整備されている。

登山を始めて5分程の所には左へ行く細い分岐道があり、その先にはわずかな広場があり、小さな祠とスギの巨木があった。ここは巨木調査の予定には入っていなかった所だが急遽このスギを採寸。結果、幹の周囲370cm、高さ約20mのスギの巨木であることが確認できた。この巨木は周りの木々に覆われ、外から見ても分からない。

更に登って行くと途中に井戸跡が確認できた。城は山頂に建てられたのではなく、山の中腹に建てられたようだ。ここが一番視界が開けており、全体的に魚野川の川下(根小屋方面)、川上(南魚沼方面)、広神方面と広く見渡せる所だったためと思われる。

城跡から更に10分くらい登ると下倉山の頂上に到達する。ここからは魚野川の下流方面を眺めることができる。



下倉山城跡遊歩道





国道 17 号沿いにある記念碑
【新潟県指定史跡 下倉山城跡】



【下倉山城跡案内図】



登山口には【クマ出没 注意！】の看板
歩道幅約 60cm
クマササ、クルミが多い



登り口近くは石の階段になっている。



登山口から5分程度上った地点には左へ行く脇道があり、その先にスギの巨木が出現。



スギの幹まわり:370cm、高さ:約20m(目視)



祠、スギの巨木手前にあった。



樹齢100年以上経っているのではないかとと思われる太いスギの木が多くあった。
広葉樹も多く見られた。特に登り口近くでモミジが多くあった。
歩道幅約50cm。



【井戸の跡】



登山口から約 20 分。
城跡に到着。



城跡はさほど広くない。



城跡からの眺望。
小出の中心部、魚野川、遠くに越後三山が見える。



城跡から更に上に登って行く。



一応、道はあるものの、急な箇所ではロープや階段がなく滑りやすい箇所があった。



獣の糞あり。



【実城之井戸】

深く掘られているわけではなく、少しくぼんだようになっている。水がしみだしてくるような井戸だったのではないだろうか。



山頂(229m) に到着。



大石地区が見える。